



総合計画の推進で交差点も整備され…



澤田 登代一 議員

# 第4次松前町総合計画で土地利用計画の進捗は

## 土地利用推進のため国、県に制限解除を要望する

### 問

第4次松前町総合計画の土地利用で、発展に向けた土地利用を推進するため、3つの拠点と4つのゾーンを設定し、その基本的な整備方針が示されている。

町長

町総合計画での3つの拠点（①主核 ②副核

③流通）は、②の拠点で

浜交差点を含む松前駅周

辺の改良を行っている。

また、③の拠点ではJR

貨物基地移転後に開発を

誘導したい。

4ゾーンの①住宅市街

地は、調整区域により開

発が遅れている。②産業地

区では、北川原の工業団

地建設や東レ敷地内の施

設拡張に取り組んでいる。

③田園住宅、④田園環境地

区は、調整区域のため開

発が遅れているため調整

区域解除を国、県に要望

する。

### 同計画での産業の育成は

## 各産業の育成支援に取り組んでいる

### 問

景気の動向や地域間競争の激化などにより、厳しさが増しており、地域産業全体の活性化を促す取組みが求められる。

第1次、第2次、第3次産業の育成についてどのような対策や取組みを行っているのか。

町長

第1次産業（農業など）

は高齢化が進み農地、水路などの保全管理が難しい状況である。平成23

年から農地・水路や施設

の長寿命化を図る支援

を、24年から、人・農地

プランや新規就農者の経営開始計画の作成などを

支援している。

第2次産業（水産業な

ど）は漁業関係者と新たな付加価値を付けた製品

化、販路の開拓、地産地消の取組みを推進している。

第3次産業（商工業）

は産業連携推進協議会を

設け、商工業者と連携し

新商品開発、販路開拓に

取り組んでいる。